

福利厚生事業

“レノファ山口” 大応援団を初結成！

今年度初めて企画した、「サッカー観戦イベント～レノファ山口を応援しよう～」を8月11日（木・祝）に実施し、組合員とその家族、94名の参加がありました。

この日は、お盆前の祝日で、対戦相手も有名選手が多数所属するセレッソ大阪ということもあり、チケットは完売。ホームの維新公園陸上競技場には過去最多の入場者14,532人が詰めかけ、レノファの勝利を後押ししようという熱気が試合前から会場中に広がっていました。



レノファは前半8分にクリアボールを押し込まれ先制点を許しました。その後は、G K一森を中心に何度か訪れるピンチをしのぎましたが、チャンスを生かせず一進一退が続きました。試合終了間際、逆転を狙うレノファが猛攻をしかけましたが、後半41分にカ



ウンターから日本代表の山口蛍に技ありシュートで決定的な追加点を奪われました。サポーターは一丸となり最後まで熱心に応援しましたが、そのまま0-2で敗れました。

参加者は白熱した試合運びに一喜一憂し、レノファのタオルを片手に“熱い”応援で盛り上がりました。



反核平和の火リレー

被爆者の思いを胸に走り継いだ平和の灯

戦後 71 年を迎えた今年、第 31 回目となる反核平和の火リレーが実施され、県下全市町約 600 km をリレーで繋ぎました。山口支部は、8月8日に山口市宮野から仁保区間の約 10 km を走破しました。

山口支部からは新規組合員 7 人を含む 24 人が参加し、原爆の被害にあわれた被爆者の思いを胸に、「核兵器のない・戦争のない平和な社会」

を継承していく願いを込め、「平和の火」のリレーを繋ぎました。

炎天下の中、無事に平和の火を繋ぎ終えた後は、参加者一同で昼食を取りながら意見交換を行いました。



カンパ&署名報告(御礼)

「原爆被爆者支援カンパ」

カンパ人数 100 名

合計金額 12,778 円

「反核平和の火リレーカンパ」

カンパ人数 153 名

合計金額 17,000 円

取り組みにご協力いただき
ありがとうございました。

山口農林連覇!



8月18日(木)、山口市のやまぐちリフレッシュパークにおいて

支部長杯ソフトボール大会を開催しました。

この大会は委員長ソフトボール大会の予選を兼ねており、今年度は、①農林、②健福、③県税の3チームが参加しました。

1回戦は健福と農林の対戦となり、初回に1点を健福が先制したものの、打線が爆発した農林が3回までに22点を奪い、そのまま勝利しました。

決勝戦は農林対県税。農林は1回戦の勢いそのままに、初回から猛打爆発。県税はその流れを止めるため、新規組合員の女性ピッチャーを投入するなど、反撃を試み、何とか2点を返しましたが、農林の攻勢は止まらず3回コールド勝ちを収めました。

農林は圧倒的な攻撃と、安定した守備で文句なしの優勝となり、9月10日(土)に開催される委員長杯ソフトボール大会への出場権を得ました。ご健闘を期待します。

参加された皆さん、大変お疲れ様でした。

スコア

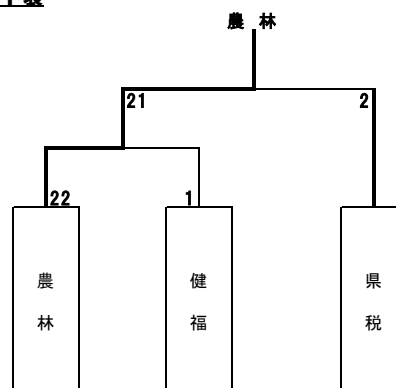
第1試合

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	合計
健福	1	0	0	0				1
農林	7	9	6	×				22

決勝

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	合計
県税	0	2	0					2
農林	13	8	×					21

トーナメント表



2位 県税チーム



3位 健福チーム



県職労共済(火災・交通災害・総合医療)のオルグに伺います。

【9月6日(火) 8:30~13:00の間】

①申込書は変更の有無に関わらず全員回収です。

②分会長を通じて書記局へ提出してください。

《支部締切：9月23日(金)》

家族サポート共済“絆”の書類提出は9月14日(水)まで

